

114  
A3094

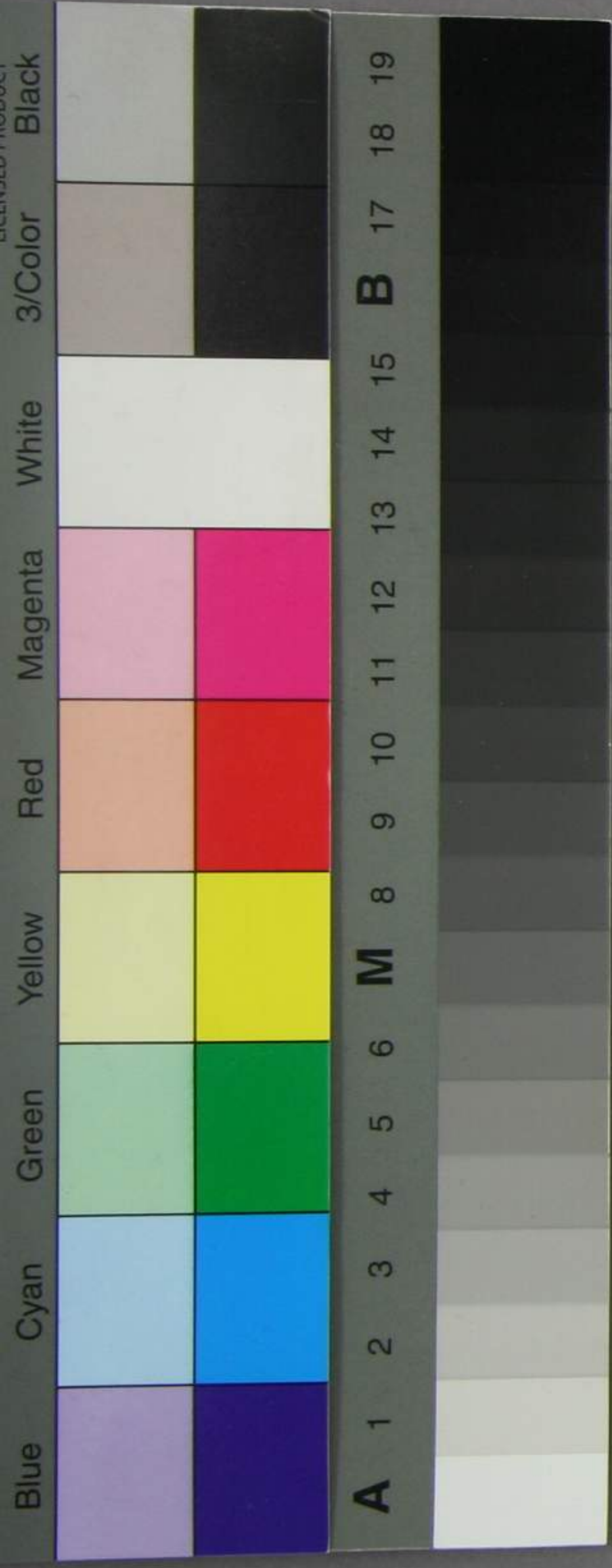
何る身族方演説中一概言此扣

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄

484



紙幣と公債は同一の政府の負債であると同様紙幣は物  
あり故に紙幣の下落は公債の下落と同様紙幣の下落は  
紙幣の信用を損ねる自然の理である命令の威力を以て紙幣を  
発行する能くするに紙幣の信用を損ねるに金銀貨の下落は  
あり紙幣の下落は物價の下落を金銀貨の下落は物價の上昇を  
ありあり金銀貨の下落は物價の下落を一大患害の是財政  
困難の原因である一日後忽ち紙幣の下落は物價の下落を  
紙幣の下落は物價の下落を



世に成幣待て洋報に爲る條を待て公債証券此  
價を擧げて俾る大益を得る此方法其の正し

○

方今此中揚凡六百卅名に見積り千兩此金を以七朱  
金福を寄付し得て千五百八十七万三千〇十九名を得る  
政府より中籤或て末年より額面を令額に拂返す  
お成り事此五百八十七万金を以て此借入お成り事  
此一千外借入代金千万金を政府より借入お成り事

所評其お成り得て六朱の利息を以て先儀此金を並利加  
合兩國より借得る一銀多廿五年より日本人は此借入可お成  
千五百八十七万三千〇十九名此利息百拾壹万千百拾壹名十名  
此借入不及此お成りより右金言て内六朱の利息九拾五万  
或千三百八拾九拾名七金主は内一引拾五万八千七百卅名  
余七年に此益を以てお成り一銀一七朱金福を以て内二万千  
土百八拾七万金を以て此借入の中籤人は此借入言て利息  
引て此益金凡六拾万金内一金を以て散布紙幣年引上

者得るは紙幣に信用を得るを疑ひ者、少くも紙幣に  
信用を得、携帶に利ある紙幣を好む、正令貸此  
持運に不便あるを疑ひ、紙幣可成る見や、是き道理あり  
惟斯れ始めて改官札に下る、是き多札に銀廿五匁代迄  
下る、一も一朝信用此付、勿くも是き多、通用して  
洋銀も六拾匁以内、五匁代、往來せ、先罷り、今債証書  
價を控、其紙幣自り、持運する道理ある、小控年、付移り  
紙幣を減、一、六十、新層、幾年を、紙幣、一、紙幣、此持、若

疑ひ者、往々、空論、一、必、手、世、以、或、他、人、此、建、議、七、兎、角、  
亦、消、通、を、察、一、一、實、地、行、る、を、妨、官、札、多、る、普、通、小、量、此、  
流、弊、を、去、り、無、害、此、方、法、を、先、一、一、言、を、行、ひ、試、人、を、整、成、  
一、一、を、示、す、前、條、僅、々、一、千、万、を、以、計、算、せ、一、一、を、動、宣、此、  
見、や、是、き、多、め、一、三、千、万、を、五、千、万、を、借、得、一、一、三、千、万、を、三、千、万、此、益、  
一、一、五、千、万、を、五、千、万、此、効、何、り、一、一、五、千、万、を、元、と、一、一、七、千、  
一、一、九、百、万、を、余、此、分、債、証、書、を、引、上、給、一、一、三、千、万、を、余、此、の、所、益、  
一、一、亦、成、り、一、一、分、債、証、書、此、價、を、持、一、一、他、一、一、改、幣、一、一、持、若、

物價此下落、越きり私企、在り堪へん方、今も市場、  
公債、此を要入りて、年を刻を、是れ刻合、而日、  
政府は、貸付、年を刻を、分程、何多る、  
政府より、取  
以得、公債、此を、勿、  
言、効、何、  
中、業、此、者、  
お、り、り、  
折、揚、年、  
を、刻、  
に、  
度、  
何、  
多、  
る、  
政、  
府、  
に、  
取、  
り、  
取、  
る、

利益、同、を、先、方、より、  
的、  
或、  
未、  
年、  
を、  
刻、  
を、  
取、  
り、  
取、  
る、  
三、  
千、  
何、  
百、  
多、  
る、  
此、  
を、  
取、  
り、  
取、  
る、  
良、  
法、  
な、  
ら、  
ば、  
公、  
債、  
を、  
取、  
り、  
取、  
る、  
に、  
對、  
し、  
て、  
國、  
を、  
強、  
め、  
る、  
に、  
對、  
し、  
て、  
大、  
に、  
功、  
を、  
立、  
た、  
す、  
に、  
對、  
し、  
て、  
著、  
し、  
き、  
を、  
得、  
る、  
に、  
對、  
し、  
て、  
概、  
を、  
述、  
ぶ、  
に、  
對、  
し、  
て、  
陳、  
述、  
せ、  
ん、  
に、  
對、  
し、  
て、

明治十三年十一月

田中光儀

